

## 第63回福島県高等学校体育大会テニス競技

- 1 名称 福島県高等学校体育大会テニス競技
- 2 構成 主催：福島県高等学校体育連盟・福島県教育委員会・(公財)福島県体育協会  
共催：福島県教育委員会・(公財)福島県体育協会・郡山市  
福島県テニス協会・県南テニス協会  
主管：福島県高等学校体育連盟テニス専門部・県南地区高体連テニス部  
後援：須賀川市・福島民報社・福島民友新聞社
- 3 期日 平成29年6月4日(日)～6月6日(火) 予備日 6月7日(水)  
6月3日(土) 公式練習・福島県高体連テニス専門部総会・監督会議・開会式
- 4 会場 郡山庭球場(砂入り人工芝16面) 郡山市東一丁目245  
須賀川市牡丹台庭球場(砂入り人工芝8面) 須賀川市牡丹台19  
福島空港公園テニスコート(砂入り人工芝8面) 須賀川市田中字関林174-16
- 5 試合球 ウィルソンUSオープン(エクストラデューティ)
- 6 種目 (1)団体戦(学校対抗)各地区に次のように割り当てる。  
参加制限男女別に、地区大会団体戦出場校×0.8(端数は四捨五入)とする。その他に前年度新人大会優勝校の地区に1校を加える。また開催地区に1校を加える。  
(2)個人戦(シングルス・ダブルス)各地区に次のように割り当てる。  
男女別に、地区登録学校数×0.8(端数は四捨五入)とする。その他に前年度の県新人大会のシングルス・ダブルスでベスト4に入った数をそれぞれ当該地区に加える。  
(3)団体戦、個人戦ともに出場権を得られなかった学校に、シングルスかダブルスのいずれか1つの出場を認める。  
(4)高体連特別推薦枠を設け、組み合わせ会議で協議する。
- 7 競技方法 (1)団体戦  
ダブルス1組、シングルス2名(選手の重複は不可)の3ポイント制とする。試合形式はすべて1タイブレークセットマッチとし、準々決勝まではトーナメント方式、その後は上位4校によるラウンドロビン方式とする。メンバーはシングルスの実力順に6名まで登録する。ただし、登録に際しては個人戦シングルス県大会出場者を上位とし、地区大会の結果順とする。ダブルスは6名の中から適当に1組をつくり、シングルスは残りのどの2名が出場しても良いが、この2名のうちで登録の高順位の者をNo.1とする。  
(2)個人戦(シングルス、ダブルス)  
シングルの試合形式はすべて1タイブレークセットマッチとし、トーナメント方式とする。ダブルスの試合形式はすべて1タイブレークセットマッチとし、準々決勝まではトーナメント方式、その後は上位4ペアによるラウンドロビン方式とする。
- 8 参加資格 福島県高等学校体育連盟に加盟する高等学校の生徒
- 9 参加料 地区大会にて納入。
- 10 申込方法 所定の用紙に記入し地区専門委員長に提出する。
- 11 申込締切 5月16日(火)
- 12 役員 ディレクター：西村 修一 レフェリー：佐藤 直樹
- 13 大会日程 6月3日(土) 公式練習・総会・監督会議・開会式  
6月4日(日) 団体戦決勝まで、  
6月5日(月) 個人戦QFまで  
6月6日(火) 個人戦決勝まで
- 14 組合せ 平成29年5月18日(木)午前10時より会津稽古堂にて
- 15 その他 (1)競技規定はJTAテニスルールブック2017の定めに基づる。  
(2)出場選手の引率は、当該校の教職員とし、選手のすべての行動に対して責任を負う。  
(3)本要項は天候等のやむを得ない事情により変更されることがある。  
(4)選手は校名票(全国高等学校体育連盟テニス専門部規定に基づるもの)をつけること。  
(5)表彰は団体戦、個人戦とも第3位までとする。  
(6)6月3日に福島県高等学校体育連盟テニス専門部の総会を実施する。  
(7)団体戦1・2位の学校、個人戦シングルス1～4位、ダブルス1・2位の者には、8月1日～8月8日に福島県で開催される全国高等学校総合体育大会への出場権を与える。団体戦1～4位の学校、個人戦シングルスベスト8、ダブルスベスト4の者には、6月24日～26日に福島県で開催される東北高等学校テニス選手権大会への出場権を与える。  
(8)福島県テニス協会ランキング対象大会とする。(グレード：G6)